

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 21 年 9 月 3 日 (2009.9.3)

【公開番号】特開 2007-163595 (P2007-163595A)
 【公開日】平成 19 年 6 月 28 日 (2007.6.28)
 【年通号数】公開・登録公報 2007-024
 【出願番号】特願 2005-356593 (P2005-356593)
 【国際特許分類】

G 0 3 B 5/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 5/00 J

H 0 4 N 5/225 D

H 0 4 N 5/232 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 7 月 16 日 (2009.7.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光学素子を含み、防振のために移動可能な可動ユニットと、

前記可動ユニットを支持する弾性部材と、

前記可動ユニットの駆動を制御する制御手段とを有する光学機器において、

前記制御手段は、

前記可動ユニットの自重と前記弾性部材の支持力とが釣り合う第 1 の位置を中心として前記可動ユニットの駆動を制御する第 1 の制御動作と、

前記第 1 の位置に対して重力方向とは反対側であって、前記光学素子を含む光学系の光軸側にある第 2 の位置を中心として前記可動ユニットの駆動を制御する第 2 の制御動作とを行うことを特徴とする光学機器。

【請求項 2】

前記第 2 の位置では、前記光学素子の中心が前記光学系の光軸に一致又は実質的に一致することを特徴とする請求項 1 に記載の光学機器。

【請求項 3】

前記制御手段は、撮影準備状態では前記第 1 の制御動作を行い、撮影状態では前記第 2 の制御動作を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の光学機器。

【請求項 4】

第 1 のモードと、前記第 1 のモードとは異なる第 2 のモードとを切り換えるスイッチを有し、

前記制御手段は、前記第 1 のモードでは前記第 1 の制御動作を行い、前記第 2 のモードでは前記第 1 の制御動作を行わずに前記第 2 の制御動作を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の光学機器。

【請求項 5】

前記制御手段は、前記第 1 のモードにおける前記撮影準備状態では前記第 1 の制御動作を行い、前記第 1 のモードにおける前記撮影状態では前記第 2 の制御動作を行い、前記第

2 のモードにおける前記撮影準備状態及び前記撮影状態では前記第 2 の制御動作を行うことを特徴とする請求項 4 に記載の光学機器。

【請求項 6】

前記制御手段は、省電力を目的とする第 1 のモードでは前記第 1 の制御動作を行い、該第 1 のモードとは異なる第 2 のモードでは前記第 2 の制御動作を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の光学機器。

【請求項 7】

前記制御手段は、第 1 の画質の撮影画像を得るモードでは前記第 1 の制御動作を行い、前記第 1 の画質よりも高い第 2 の画質の撮影画像を得るモードでは前記第 2 の制御動作を行うことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の光学機器。

【請求項 8】

該光学機器の振れを検出する振れ検出手段を有し、
前記制御手段は、前記振れ検出手段からの出力に応じて前記可動ユニットを駆動することを特徴とする請求項 1 から 7 のいずれか 1 つに記載の光学機器。

【請求項 9】

前記光学系により形成された被写体像を撮像する撮像装置に対して着脱が可能であることを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 つに記載の光学機器。

【請求項 10】

請求項 9 に記載の光学機器と、
該光学機器が着脱可能に装着される撮像装置とを有することを特徴とする撮像システム。

【請求項 11】

前記光学系により形成された被写体像を撮像する撮像素子とを有することを特徴とする請求項 1 から 8 のいずれか 1 つに記載の光学機器。

【請求項 12】

光学素子を含み、防振のために移動可能な可動ユニットと、
前記可動ユニットを支持する弾性部材と、
前記可動ユニットの駆動を制御する制御手段とを有する光学機器において、
前記制御手段は、
前記可動ユニットの自重と前記弾性部材の支持力とが釣り合う第 1 の位置を中心として前記可動ユニットの駆動を制御する第 1 の制御動作と、
前記光学素子の中心が前記光学素子を含む光学系の光軸に一致する第 2 の位置を中心として前記可動ユニットの駆動を制御する第 2 の制御動作とを行うことを特徴とする光学機器

。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

310 はモード切換スイッチである。撮影者がこのモード切換スイッチ 310 を操作することにより、省電力モード（省電力を目的とする第 1 のモード）と通常電力モード（第 2 のモード）とを選択することができる。